

会 議 錄 (1)

会議の名称	第2回入間市地域公共交通協議会
開催日時	平成28年3月22日(火) 午前 10時 00分 開会・午後 12時 00分 閉会
開催場所	入間市役所5階全員協議会室
議長氏名	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 教授 久保田 尚
出席委員(者)氏名	別紙1のとおり
欠席委員(者)氏名	別紙1のとおり
説明者の職氏名	入間市 市民部 市民生活課 課長 斎藤忠士 " 主幹 藤田拓也 国際航業株式会社 社会インフラ部 チームリーダー 植木健一 " 主任技師 生田紀子
会議次第 (公開・非公開の別)	【公開】 別紙2のとおり
非公開理由	—
傍聴者数	3名
配布資料	別紙2のとおり
事務局職員職氏名	入間市 市民部 市民生活課 課長 斎藤忠士 " 主幹 藤田拓也 " 副主幹 小林知子 " " 水村昌秋 " " 大野祐太
会議録作成方法	要点筆記

会 議 錄 (2)

議事の概要（経過）・決定事項

1. 開会
2. 会長・副会長挨拶
3. 議題
 - (1) 第1回協議会意見への対応
 - (2) 入間市の概況及び公共交通の現状
 - ①入間市の概況
 - ②市民意向調査結果
 - ③ていーろーど利用状況
 - (3) 公共交通における課題とコンセプト
 - (4) 分科会の設立
- 入間市地域公共交通協議会分科会規程（案）について承認
4. その他
5. 閉会

会 議 錄 (3)

発 言 者	発 言 内 容
1. 開会	
2. 委嘱状	
3. 会長・副会長挨拶	
久保田会長	おはようございます。本日は第2回目ということで、様々なデータをもとに議論が本格化することになります。限られた時間となりますので、活発なご意見を色々頂いて良い方向へ向かいたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。
小嶋副会長	埼玉大学の小嶋と申します。第1回は欠席しまして今回からの出席となりますこと恐れ入りますが、よろしくお願ひいたします。私は学生のときに交通安全の検討で入間市に来させて頂いたことがあります。教員となってまたこの協議会に参加させて頂けることを光栄に思っております。私も勉強させて頂きながら皆さんと議論してきたいと思います。
4. 議題	
事務局	(資料-1 第1回協議会意見への対応の説明)
久保田会長	スケジュール(案)ですが、表の左上に「年度」と書かれていますが、今後、「年」としますか、それとも「年度」としますか。第3回と第4回の間に線を引いて「年度」としたほうが分かりやすいのでは。
事務局	「年度」に統一しようと思いますが、皆さんいかがでしょうか。
久保田会長	次回の資料であらためて提示する。他にお気づきの点はありますか。それでは、本日の議題に移ります。
事務局	(資料-2 入間市の概況及び公共交通の現状の説明)
久保田会長	資料-2について、どのようなことでも構いませんので、ご質問、ご意見、感想など頂ければと思いますが、いかがでしょうか。
茂木委員	ついでに、どの運賃は一律か。
事務局	基本的に、西武バスと同じ距離別料金としている。70歳以上の方と障がい者の方については特別乗車証を発行し、無料で利用できるようになって

発言者	発言内容
茂木委員	いる。
事務局	70歳以上の方が無料というのは、市の政令か何かで決まったものか。
茂木委員	市の条例か要綱のどちらかで規定はしている。
久保田会長	てい一ろーどの年間運行経費が5千万以上掛かるという状況のため、70歳以上の方が無料ということも考え直さないと、今後路線や便数を充実させることにつながっていかないのではと思う。
久保田会長	ありがとうございました。視点3についての意見ですね。他のご意見もございましたら、お願い致します。
事務局	次回、他地域のバスでどのような料金体系を用いているのか、高齢者の方
久保田会長	から運賃を頂いているのかどうか、情報提供して頂きたい。ちなみに70歳以上というのは市民に限るのか。市外の70歳以上の方はどうなるのか。
事務局	市外の70歳以上の方は、一般の方と同じで距離別料金を頂いている。
久保田会長	他の点もいかがでしょうか。
鈴木委員	二点お伺いしたいことがあります、教えて頂きたい。
事務局	一点目は、視点2公共交通の利便性のところで、「ルート・行き先を増やして欲しい」という意見が出ていること、P.25の住民アンケート結果
久保田会長	で「外出目的地の近くにバス停がない」というような意見があり、市民が
鈴木委員	行きたいところに行けない状況だと思われるが、どういったところに行きたいのかという需要のようなものが分かれば教えて頂きたい。二点目は、
事務局	P.19の住民アンケート結果に関して、目的地として入間市外という回答
久保田会長	も多く、今後高齢者が増えて通院需要が増えていくことが考えられるが、
鈴木委員	入間市以外で通院される方はどこへ行かれるのか。
事務局	需要という点については、今どこに行っているかを調べた結果はP.21に
久保田会長	示す結果になるが、バスに乗ってどこへ行きたいかまでは調査できていない状況である。通院については、どこへ行くかについても聞いているため、次回までに調べて結果をお示しする。

発言者	発言内容
久保田会長	ありがとうございました。この場に各地区から委員の方がいらっしゃっていますが、バスが便利になつたらこういうところへ行きたいという意見がありましたら教えて頂きたいですが、いかがでしょうか。
茂木委員	西武地区からは仏子駅までのバスしかないため、入間市駅や市役所までのルートがあつたら良いと思っている。
双木委員	青少年活動センターにバスが運行されると、小さいお子さんから青少年の活動に良いのではないかという意見は聞く。
細谷委員	先ほどのていーろーどの説明では、市内から市内への移動が多いという説明だったが、宮寺・二本木地区は瑞穂町等に接しており、瑞穂町や青梅市の商業施設等に行く方も多いので、そういう方面的のバスもあると良いと思う。
齋藤勝子委員	藤沢中央通り線が渋滞しているので、バスが走るようになればお年寄りは家族の車による送迎をあてにしないで買い物に出ることができるようになると思う。
久保田会長	ご要望として承ります。本日は様々なデータを示しているが、他にこのようなデータがあつたら良いのでは、という意見も出して頂ければと思います。P.9 の交通空白地帯の考え方についても、カバー圏域が鉄道駅から1km、バス停から 300m という考えは法律で決まっているわけではないため、入間市に適しているかどうかなどもご意見をお聞かせ頂ければと思います。
茂木委員	駅から 1km は仕方ないと思うが、バス停から 300m は遠いと思う。バス利用者の実態を見ても、バス停はもっと短い距離にあつたほうが良いと思う。
久保田会長	ありがとうございます。他のご意見はいかがでしょうか。
双木委員	駅から家までバスに乗るが、駅から 1km 以内の距離に住んでいる人がたくさん乗っている様子からすると、鉄道駅から 1km は遠いと思う。もう一点、金子地区内で、通学等でご父兄が送迎をしている地区があり、朝夕だ

発言者	発言内容
荒岡委員	けでもていーろーどがあれば良いと思っている。 ジョンソンタウンに向かうバスは出ているのか。
事務局	ジョンソンタウンに直接向かうバスはない。南コースの東町小学校が最寄の停留所となる。また、今は通っていないが、昭和40年代に入間市駅から所沢駅まで国道463号をバスが通っていたが渋滞により定時運行ができなくなったという経緯もある。
荒岡委員	東町小学校からジョンソンタウンまでの距離はどれ位か。
事務局	感覚的だが、400~500m程度だと思う。
荒岡委員	この協議会の議題として、市内でバスをどう循環させるかということだが、ジョンソンタウンは市外から来る方も多いと思うため、来訪者にも利用して頂くという発想も含めて考えて、利益を生み出すことも必要ではないかと思う。
久保田会長	非常に貴重なご意見だと思います。基本的には市民の方の足としての公共交通としてどうするかといった視点でお話をしているが、市の政策等と公共交通をどう関連付けるかも重要な点だと思います。他にこういったお話があれば頂いて、次回、どうするかについても議論したいと思います。他に何かありますか。
事務局	警察署の方にお願いですが、運転免許の返納者の今後の動向や、県内や狭山警察署管内の特徴等があれば次回以降に情報提供頂くことはできるか。
長屋委員(代理)	運転免許の返納は法律に定められたものではなく、個人の意志で行うものであるため、明確に提示するのは難しいところではある。年齢別の運転免許保有者数を示すことはできるが、そういった資料でよいか。
事務局	そういった数字で結構です。その他、運転免許を返納される方の年代の資料もあれば頂きたい。
長屋委員(代理)	過去のデータを確認する。
久保田会長	運転免許の返納に合わせて、返納した人に対する自治体からの公共交通のサービス事例を次回調べて頂きたい。他はいかがでしょうか。

発言者	発言内容
	(なし)
久保田会長	資料-3のコンセプトについて説明をお願いします。
事務局	(資料-3 公共交通における課題とコンセプト（案）の説明)
芳賀委員	課題1 入間市民の移動手段の確保が最も重要な要素と思う。内々の移動が多いというアンケート結果もあるが、市外への移動も視野に入れるべきである。そこで、「入間市民の日常生活の支援に向けた移動手段の充実」という課題の表現方法を提案する。
	多くの人は、朝出掛け夜帰ってくるという生活スタイルをしている。その際、駅までの交通アクセスが貧弱であるために困っているという現状がある。そのため、市民は自前で色々なことをしている。
	1. 家族による送迎（キス＆ライド）を行っているが、駅前広場はバス等が停まっており、一般車がなかなか入れない状況である。
	2. マイカーで駅まで行き、駅周辺のコインパーキングに駐車して電車に乗り換える（パーク＆ライド）という方式をとっている人もいる。
	3. 自宅からバス停が遠い場合には、バス停まで自転車やバイクで行きたいという人もいる。しかし、バス停の近くには駐輪場がないという状況である。
	このような状況のため、もっと日常生活が便利になるように支えてもらうための交通対策が必要という思いがある。第5次入間市総合振興計画後期基本計画に示される、まちづくりの基本理念の一つに、「住みよく美しいまち」とあるが、公共交通の整備は住み良いまちづくりそのものであると思う。市の発展のためには居住人口を増やし、人口を増やすためには公共交通の充実が必要と思っている。
久保田会長	ありがとうございました。非常に貴重なご意見を頂きました。内々交通だけでなく、都心や市外へ出るための駅までの移動をどうするかというのが大きなテーマだというご意見でした。他はいかがでしょうか。
小嶋副会長	バス停までのアクセスが難しいというお話については、今後工夫できるこ

発言者	発言内容
	<p>とだと思う。自転車でバス停にアクセスすることができればバス停のカバーエリアの300mも広がると思う。</p> <p>バス利用者は高齢者が多く運賃収入が少ないというようなネガティブな面がある一方で、公共交通が高齢者の移動を支えているという側面もあると思う。しかし、持続可能な公共交通でなければならぬため、公共交通を維持しつつ、一般の方の利用も増やしていくことが必要と思った。</p>
久保田会長	<p>ありがとうございました。コンセプトの中のバス停の整備についても手厚くしていく必要があると思います。他はいかがでしょうか。</p>
斎藤栄作委員	<p>現状の公共交通利用者がより公共交通を使うようにする、また、今まで公共交通を使わなかつた人が使ってくれるようにするためにどうしたら良いか、という考えを取り入れたらより分かりやすいと思う。</p>
久保田会長	<p>非常にごもっともなご意見です。ありがとうございます。他はいかがでしょうか。私からも一つだけいいですか。</p>
	<p>つい一ころどに関して、コースのコンセプトが分かりにくいと感じる。初めに決めたルートに対し、要望が出てきてルートを変更してきたという経緯があると思うが、コンセプトに立ち戻る必要があると思う。どういったコンセプトでルートを作るかということが大事なことであり、この協議会でも議論していく必要があるのではないかと思う。多分、こういった協議会の場でないとできない話だと思う。</p>
芳賀委員	<p>路線バスが市内に一社しか走っていないのはなぜか。例えば、駅ごとに違うバス会社が乗り入れるということは法規制上出来ないのか。タクシーについても同じことが言える。</p>
事務局	<p>他社の参入は構わないが、採算性が合わないことがあると思う。国際興業バスが新光と飯能駅間を走っていたのだが、赤字が続いたためにこの4月に撤退している。法的な説明については石川委員からお願いできますか。</p>
石川委員	<p>法律上の観点については明確にお答えできないので、次回協議会に担当者</p>

発言者	発言内容
久保田会長	<p>を連れてきます。</p> <p>特定運送事業は市民の足として重要性の高い事業だが、参入する際には採算性等が影響すると見られる。</p>
久保田会長	<p>公共交通自体が非常に厳しい状況にあるという前提で議論をしないといけないところである。他の方で資料-3についてご発言があれば承りますがいかがでしょうか。</p> <p>(なし)</p>
久保田会長	そうしましたらもう一つ議題があります。
事務局	(資料-4 入間市地域公共交通協議会 分科会規約(案)の説明)
久保田会長	市民の方にご足労おかけしますがよろしいでしょうか。
田舎委員	一つ訂正をお願いします。分科会規約(案)の第1条7号7項は第2条7項ということで訂正をお願いします。
久保田会長	では分科会規定についてはご承認頂いたということで、ありがとうございました。その他について事務局からありますか。
事務局	(次回協議会開催日と今後の日程について説明)
久保田会長	活発なご意見を頂き有意義な会となりました。次回は4/28(木)10時からとなります。以上で第2回協議会を終了と致します。ありがとうございました。

5. 閉会

議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成28年4月19日

議長の署名

久保田尚

議長が指名した者の署名

藤原康之